

奨励賞に佐藤さん、gajuさん

香梅アートアワード

熊本ゆかりの女性芸術家を顕彰する第14回「香梅アートアワード」で若手作家を対象とした奨励賞に、いずれも熊本市在住の日本画家佐藤和歌子さん(42)と、造形作家gaju(本名・松岡志保)さん(45)が選ばれた。長年の業績に授与されるアートアワードは該当しなかった。

佐藤さんは日本画の技法をベースにした、過去と現在をつなぐ繊細かつスケール感のある表現が評価された。gajuさんは舞台美術や空間装飾など多様な分野で活躍。美術と地域振興への貢献が認められ

た。

28日、中央区の水前寺成趣園内「古今伝授の間」で贈賞式があり、佐藤さんは「まだ足りないという思いはあるが、納得できる絵を描けるよう努力したい」、gajuさんは「時の経過の不可思議をコンセプトにこれからも作品を作りたい」と語った。

同賞は「お菓子の香梅」(同区)が創設。つなぎ美術館学芸員の楠本智郎さんらが審査した。受賞者の作品を紹介する巡回展は来年4〜6月、県内の「お菓子の香梅」4店舗で開催する。

(澤本麻里子)